



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 熊谷組

コード番号 1861 URL <http://www.kumagaigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 樋口 靖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
管理本部 副本部長兼主計部長

(氏名) 日高 功二

TEL 03-3235-8606

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	138,172	25.7	1,620	—	1,495	—	1,619	—
25年3月期第2四半期	109,903	△0.4	△1,198	—	△1,498	—	△2,094	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,860百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △2,453百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	8.68	4.33
25年3月期第2四半期	△11.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	206,952	48,278	22.6	147.54
25年3月期	202,800	45,471	21.7	135.70

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 46,820百万円 25年3月期 43,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	15.1	3,300	—	3,100	—	2,400	—	11.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	201,704,607 株	25年3月期	186,544,607 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,535,221 株	25年3月期	3,467,187 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	186,627,993 株	25年3月期2Q	183,384,923 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	108,817	33.3	1,122	—	1,861	—	2,354	—
25年3月期第2四半期	81,627	△ 3.6	△ 1,458	—	△ 1,517	—	△ 1,968	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.55	6.28
25年3月期第2四半期	△ 10.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	166,244	28,036	16.9	52.49
25年3月期	157,620	24,691	15.7	30.38

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 28,036百万円 25年3月期 24,691百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	百万円	円 銭
通 期	238,000	22.1	2,400	2,600	12.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 四半期財務諸表	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12
5. 四半期個別受注の概況	13
(1) 個別受注実績	13
(2) 個別受注予想	13
(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、公共投資が増加を続けたほか、輸出環境の改善や好調な内需を背景に生産や設備投資に持ち直しの動きが見られ、また、雇用情勢についても引き続き改善傾向を示すなど、景気は概ね回復基調となりました。

建設業界におきましては、公共工事は関連予算の執行により増加し、民間工事も企業の建設投資が底堅く推移したのに加え、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあり住宅投資が増加しました。しかしながら建設コストが労務費を中心に高止まりしており、公共工事における設計単価の引き上げ等はあるものの、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

当社グループはこのような状況のもと、本年4月に策定した「中期経営計画(平成25～27年度)」に基づき、総力を挙げて業績の早期回復に取り組んでおります。

当社グループの当第2四半期の業績は、売上高(完成工事高)は、前期繰越工事高の増加により前年同四半期比25.7%増の1,381億円となりました。利益面につきましては、売上高の増加及び売上総利益率の改善により営業利益16億円(前年同四半期は営業損失11億円)、経常利益14億円(前年同四半期は経常損失14億円)となりました。また、四半期純損益は、訴訟関連費用精算益など特別利益8億円、偶発損失引当金繰入額など特別損失5億円、法人税等1億円などを加減算し16億円の四半期純利益(前年同四半期は四半期純損失20億円)を計上しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、工事収支の改善等に伴い現金預金が増加したことなどにより、前期末に比べ41億円(2.0%)増加し、2,069億円となりました。

負債合計は、未成工事受入金の増加などにより、前期末に比べ13億円(0.9%)増加し、1,586億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ28億円(6.2%)増加し、482億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の21.7%から0.9ポイント向上し、22.6%となっております。

連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収等により、84億円のプラス(前年同四半期は13億円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の回収等により2億円のプラス(前年同四半期は10億円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により16億円のマイナス(前年同四半期は19億円のマイナス)となりました。

なお、これらにより、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は前期末に比べ73億円(19.8%)増加し445億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済は、海外経済の下振れがリスクとして存在しますが、各種政策の効果が発現するなかで、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移していくものと期待されます。

建設業界におきましては、公共工事は昨年度大型補正予算の本格実施により増加することが見込まれ、民間建設投資及び住宅投資も企業収益や個人消費の改善を背景に増加基調をたどると予想されます。しかしながら建設コストは当面高止まりするものと思われ、事業環境は引き続き予断を許さない情勢にあります。

このような状況のもと当社グループは、さらなる経営の効率化に努め、収益力の向上と市場競争力の強化を図ってまいります。また震災復旧・復興事業におきましては、迅速かつ円滑な執行が課題とされておりますが、当社グループも施工者として、被災地域の皆様に一日も早く安全・安心をお届け出来るよう、グループの総力をもって取組んで参ります。

通期の業績予想につきましては、好調な受注による売上高の増加を主要因として、平成25年10月3日に予想数値を修正しております。現時点においては、当該予想値から連結、個別とも変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（偶発損失引当金の計上基準）

将来発生する可能性のある偶発損失に備え、偶発事象ごとの個別のリスクを検討し、合理的に算定した損失見込額を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	37,181	44,531
受取手形・完成工事未収入金等	105,167	98,410
未成工事支出金	6,250	7,724
繰延税金資産	1,524	1,681
その他	13,459	14,968
貸倒引当金	△182	△186
流動資産合計	163,401	167,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,620	2,536
土地	10,246	10,319
その他（純額）	1,326	1,433
有形固定資産合計	14,193	14,289
無形固定資産	173	194
投資その他の資産		
投資有価証券	12,129	13,071
繰延税金資産	7,376	7,310
その他	10,041	9,532
貸倒引当金	△4,515	△4,576
投資その他の資産合計	25,031	25,338
固定資産合計	39,399	39,822
資産合計	202,800	206,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	84,456	82,907
短期借入金	12,486	11,857
未成工事受入金	10,865	15,575
完成工事補償引当金	405	379
工事損失引当金	968	717
賞与引当金	954	1,444
偶発損失引当金	4	503
その他	18,163	17,328
流動負債合計	128,305	130,714
固定負債		
長期借入金	10,040	9,097
退職給付引当金	18,914	18,806
その他	68	55
固定負債合計	29,023	27,959
負債合計	157,329	158,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,878	7,877
利益剰余金	21,354	22,974
自己株式	△551	△557
株主資本合計	42,022	43,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,041	3,072
為替換算調整勘定	△120	113
その他の包括利益累計額合計	1,921	3,185
少数株主持分	1,527	1,457
純資産合計	45,471	48,278
負債純資産合計	202,800	206,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	109,903	138,172
完成工事原価	105,443	130,681
完成工事総利益	4,460	7,490
販売費及び一般管理費	5,659	5,870
営業利益又は営業損失(△)	△1,198	1,620
営業外収益		
受取利息	38	41
受取配当金	53	61
為替差益	—	130
貸倒引当金戻入額	224	—
その他	57	78
営業外収益合計	372	311
営業外費用		
支払利息	315	279
為替差損	285	—
持分法による投資損失	21	102
その他	50	53
営業外費用合計	672	436
経常利益又は経常損失(△)	△1,498	1,495
特別利益		
受取補償金	30	34
訴訟関連費用精算益	—	704
その他	2	110
特別利益合計	32	850
特別損失		
訴訟関連損失	293	18
偶発損失引当金繰入額	—	499
その他	63	67
特別損失合計	356	585
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,821	1,760
法人税、住民税及び事業税	200	257
法人税等調整額	70	△90
法人税等合計	270	167
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,092	1,592
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1	△26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,094	1,619

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2,092	1,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△418	1,033
為替換算調整勘定	59	233
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△360	1,267
四半期包括利益	△2,453	2,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,454	2,884
少数株主に係る四半期包括利益	0	△23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,821	1,760
減価償却費	440	434
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△192	45
退職給付引当金の増減額(△は減少)	48	△108
受取利息及び受取配当金	△91	△102
支払利息	315	279
為替差損益(△は益)	101	△5
持分法による投資損益(△は益)	21	102
売上債権の増減額(△は増加)	23,360	6,937
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△4,726	△1,473
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,827	△1,878
未成工事受入金の増減額(△は減少)	4,367	4,685
その他	△2,110	△1,565
小計	1,883	9,109
利息及び配当金の受取額	92	110
利息の支払額	△300	△284
法人税等の支払額	△321	△506
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,354	8,429
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,132	△390
有形固定資産の売却による収入	44	5
投資有価証券の取得による支出	△9	△17
貸付けによる支出	△120	△80
貸付金の回収による収入	150	164
その他	24	616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,041	297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△512	657
長期借入れによる収入	118	—
長期借入金の返済による支出	△1,501	△2,229
少数株主への配当金の支払額	△18	△45
その他	△20	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,933	△1,643
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	271
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,654	7,354
現金及び現金同等物の期首残高	37,734	37,166
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,080	44,521

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	23,855	28,427
受取手形・完成工事未収入金等	82,765	83,327
未成工事支出金	5,466	7,031
繰延税金資産	1,024	1,267
その他	12,676	14,062
貸倒引当金	△ 132	△ 134
流動資産合計	125,657	133,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,384	1,328
土地	7,578	7,578
その他（純額）	125	127
有形固定資産計	9,088	9,034
無形固定資産	143	169
投資その他の資産		
投資有価証券	10,125	11,113
繰延税金資産	5,298	5,242
その他	11,313	10,712
貸倒引当金	△ 4,006	△ 4,010
投資その他の資産計	22,731	23,058
固定資産合計	31,963	32,262
資産合計	157,620	166,244

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	67,063	70,089
短期借入金	12,189	11,565
リース債務	16	14
未成工事受入金	9,557	13,532
完成工事補償引当金	346	320
工事損失引当金	806	656
賞与引当金	238	751
偶発損失引当金	—	499
その他	16,210	15,315
流動負債合計	106,427	112,745
固定負債		
長期借入金	9,842	8,945
リース債務	16	14
退職給付引当金	16,622	16,483
その他	19	18
固定負債合計	26,501	25,462
負債合計	132,928	138,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,878	7,877
利益剰余金	1,908	4,262
自己株式	△ 461	△ 468
株主資本合計	22,666	25,012
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,025	3,023
評価・換算差額等合計	2,025	3,023
純資産合計	24,691	28,036
負債純資産合計	157,620	166,244

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
完成工事高	81,627	108,817
完成工事原価	79,081	103,549
完成工事総利益	2,545	5,267
販売費及び一般管理費	4,003	4,145
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,458	1,122
営業外収益		
受取利息	40	38
受取配当金	254	801
為替差益	—	127
貸倒引当金戻入額	217	—
その他	72	94
営業外収益合計	584	1,061
営業外費用		
支払利息	316	278
為替差損	284	—
その他	43	44
営業外費用合計	644	323
経常利益又は経常損失(△)	△ 1,517	1,861
特別利益		
訴訟関連費用精算益	—	704
会員権売却益	—	34
その他	1	70
特別利益合計	1	809
特別損失		
投資有価証券評価損	27	—
訴訟関連損失	292	17
偶発損失引当金繰入額	—	499
その他	12	3
特別損失合計	332	521
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△ 1,848	2,149
法人税、住民税及び事業税	106	△ 38
法人税等調整額	13	△ 166
法人税等合計	119	△ 204
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 1,968	2,354

5. 四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
26年3月期第2四半期累計期間	170,236	49.4
25年3月期第2四半期累計期間	113,952	36.3

(注) %表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		比 較 増 減		
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	
建 設	土	国内官公庁	12,767	11.2	27,441	16.1	14,673	114.9
		国内民間	11,659	10.2	11,503	6.8	△ 156	△ 1.3
	木	海外	—	—	3	0.0	3	—
		計	24,427	21.4	38,948	22.9	14,520	59.4
業	建	国内官公庁	13,149	11.5	6,212	3.6	△ 6,937	△ 52.8
		国内民間	76,375	67.1	125,074	73.5	48,698	63.8
	築	海外	—	—	0	0.0	0	—
		計	89,525	78.6	131,287	77.1	41,762	46.6
業	合	国内官公庁	25,917	22.7	33,653	19.7	7,736	29.8
		国内民間	88,035	77.3	136,577	80.3	48,542	55.1
	計	海外	—	—	4	0.0	4	—
		計	113,952	100	170,236	100	56,283	49.4

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
26年3月期予想	240,500	7.6
25年3月期実績	223,429	7.2

(注) %表示は、対前年同期比増減率を示しております。

(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、土木は、震災復旧や道路などの国内官公庁工事を中心に、建築は工場や住宅などの国内民間工事を中心にとも好調に推移したことにより、前年同四半期に比べ562億円(49.4%)増加し、1,702億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、平成25年10月3日に公表した修正予想から変更はありません。